

令和6年度 第8回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

「打製石剣の生産と流通」を開催します。

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。今回の考古学講座では、弥生時代に瀬戸内海沿岸～近畿で流通した打製石剣について紹介します。

打製石剣とは、サヌカイト(カンカン石)を加工して作られた短剣形の石器です。

これらが、どこで、どのようにして作られ、各地の集落に持ち運ばれて使用されたのかについてお話しします。



打製石剣
旧練兵場遺跡出土（右）
飯野・東二瓦礫遺跡出土（左）

1 日 時 令和7年3月15日(土曜日)
10時～11時30分

2 会 場 香川県埋蔵文化財センター講習室
坂出市府中町南谷5001-4

3 講 師 井村 舜也(香川県埋蔵文化財センター調査課技師)

4 聴 講 料 無料

5 定 員 40名(申込先着順)

6 申込方法 電話・メールでお申し込みください。

メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。

電話 0877-48-2191(平日8時30分から17時15分)

メール maibun@pref.kagawa.lg.jp